

### 日高地区概況

令和5年9月1日現在  
 世帯数 9,357  
 人口 21,423  
 男 10,462  
 女 10,961

※この概要は日高支所管内の統計による



## 第214号

発行日 令和5年9月20日  
 発行 日高学区市民自治会  
<http://www.net1.jway.ne.jp/hitaka.com/>  
 代表者 志賀 勝 弘  
 編集責任者 木田 源 一  
 印刷 おぎつ印刷

# 4年ぶり おんもさ祭り開催 ゆりのき通りに1万人の人出



ひと、ひと、ひと、で賑わう

8月6日、  
 小水津駅前  
 ゆりのき通  
 りで、市民自

治会主催の「日高おんもさ祭り」が、開催されました。当祭りは、市民自治会本部支部役員が中心になって、

小中学校が夏休みに入っ  
 た最初の日曜日の7月23日、  
 この日は日立市出身の遠山  
 喜一郎氏が考案したラジオ  
 体操を記念し、日立市一斉  
 ラジオ  
 体操の  
 日であ  
 り交流  
 センター  
 の6時過ぎから三々五々  
 地域の方々が姿を見せ始め、  
 ラジオ体操が始まる6時30  
 分には約40名もの参加者が  
 集まりました。

## 今日も元気にラジオ体操

中には1年中ほぼ毎日参  
 加されているお年寄りや、  
 夏休みになった子ども連れ  
 のお母さんなど和気あいな  
 いの雰囲気満ちており、  
 ラジオか  
 らの指導  
 に従って  
 大きく体  
 を動かしていました。  
 体操が終わると、スタン  
 プを押してもらおうと集ま  
 ってくる子どもたちや、家  
 路につくお年寄りなど、暑  
 い夏の1日が始まりました。



イチ、ニ、サンツ

生48人が参加、8班に分か  
 れ、災害時の避難所にダン  
 ボールハウスを作ったの宿  
 泊体験、地域探検や夜の学  
 校探検、飯盒炊飯など、遊  
 びと協力作業を通しての仲  
 間づくりの一泊二日間を元  
 気に過ごしました。  
 最初は班の協力にも不安  
 が見られましたが、後半に  
 は明るい仲間の絆がみられ、  
 自分で作った水鉄砲遊びに  
 はしゃぎ、スイカ割りと思  
 いっきり盛り上がる「日高



水鉄砲でおおはしゃぎ

8月9日の役員会は都合  
 により中止になりました。

### 役員会報告

- 三世代文化祭  
 11月3日(金)〜5日(日)  
 日高交流センター
- 日高文化協会  
 10月20日(金)  
 日高交流センター広場
- 日高学区高齢者クラブ連合会  
 10月19日(木)〜25日(水)
- ゴルフ大会  
 10月20日(金)
- 日本最古の地層の「岩石展」と特別講演会他  
 10月19日(木)〜25日(水)
- 日立市一斉ラジオ体操  
 7月23日(日)

「夏休み日高っ子体験村」  
 は、たくましい日高っ子づ  
 くりを目指して、日高学区  
 市民自治会が主催し、日高  
 小学校PTAの協力を得て、  
 平成23年の東日本大震災の  
 年から毎年夏休みに開催し  
 ていきましたが、コロナ禍で  
 令和2年から3年間は中止  
 今回4年ぶりの開催となり  
 ました。  
 酷暑にもめげず5、6年

## 酷暑にもめげず 頑張った日高っ子

各種団体や小中学生にも声  
 掛けし、実行委員を募り、  
 準備から本番、片付けまで  
 住民の手で作られます。4  
 年ぶりに開催された今回も、  
 250人を超える実行委員  
 が集まり、猛暑の中、汗だ  
 くで働き楽しみました。  
 当日は、1万人を超える  
 人が来場し、多彩なステー

ジショー、路上パフォーマンス、  
 模擬店、子供広場な  
 ど、どこも大盛況でした。  
 おんもさ名物、焼き鳥8  
 千本、焼きそば千五百食は、  
 祭り終了2時間半前の6時  
 には売り切り、お客さんか  
 ら「売り切れ、早すぎ」と、  
 苦情が出るほどでした。  
 来場者からは、「手作り

感満載だけど、子供から若  
 者お年寄りまで、やる人も  
 見る人も楽しめる内容で、  
 とってもいい」との声が聞  
 かれました。参加した実行  
 委員からも、「大変だった  
 けど、よくできた。来年も  
 参加する」と言う声が多く  
 聞かれました。  
 (2・3ページに写真特集)

### 行事予定

- 日高学区市民自治会  
 9月24日(日)・10月22日(日)  
 日高交流センター
- ひよっこひたか  
 10月21日(土) 芋掘り
- 日本最古の地層の「岩石展」と特別講演会他  
 10月19日(木)〜25日(水)
- 日高学区高齢者クラブ連合会  
 10月20日(金)
- 日高交流センター広場  
 10月20日(金)
- 日高文化協会  
 10月20日(金)
- 三世代文化祭  
 11月3日(金)〜5日(日)  
 日高交流センター

っ子」になりました。  
 参加者の感想文には、様々  
 な体験の楽しさ、仲間同士  
 の協力の大切さ、体験村を  
 事故無く過ごせるよう準備  
 してくれた人々への感謝が  
 綴られました。

# 第38回 日高おんもさ祭り

## りの思いを祭りにのせて

### があふれるゆりのき通り



実行委員長の挨拶「熱中症に気をつけて！」



祭り待ちわびた人の波



メインステージは若い感性の三味線演奏



おんもさ祭りはテント張りから



屋台は大忙し



おんもさ祭り名物の焼き鳥、美味しいよ～



日高中学校の吹奏楽の演奏は若さが溢れてます



いくつヨーヨーがとれるかな？



いい商品を当ててね



暑い日には何と言ってもかき氷が一番！

- ご協力ありがとうございました  
おんもさ祭り協賛者ご芳名  
(順不同、敬称略)
- 株プロテリアル労働組合日立支部
  - 松崎武○松原洋一○ハート封筒株
  - 今橋自動車○ひかり接骨院○神峰スポーツ○志賀雅昭○エイチ・シー・ネットワークス(株)○鈴縫工業(株)
  - 株オールウェイタッグ○恵電機○JA常陸日高支店○かまどや○ひたちきたコンサルタント○小野初江○シガテック○医療法人永慈会○株神峰精機○日高学区高齢者クラブ連合会○(有)木村電気工事○小木津美容院
  - 宇佐美寿郎○綿引平○いばそう企画(有)○河井章夫○宮井齒科○川井利康○三田運送(有)○木田金房○茨城トヨタ自動車(株)日立北店○原田千代子
  - 製菓玉喜屋支店○日高文化協会○小澤邦子○五月女五美枝○株手塚テント○(有)旭タクシー○茨城東部イベント協同組合○矢部一良○(有)大森商店○櫻村守○株オカベ○キッチンハウスふうりん○エネオス小水津給油所高見商店○(有)泰敬建設○小澤義人
  - とと楽○小泉安宏○(有)大竹製作所○日高商店会○(有)木村書店○ものがたり○小川平○(有)そや自動車商会○坪井善吉○小野俊郎○カトルルームサトシ○レイコパレエスクール○メゾンクジラピースフル○メゾンクジラプテグレイヌ○昱栄電機○ツバメ不動産○クジラキッチン○(有)マルナカ商店○日高婦人会○志賀正子○志賀信夫○佐藤裕○志賀良平○JA常陸女性部○ほっともっと日立日高店○(株)みろつく○ヤマザキシヨップし
  - 看板店シヨウジ○澤田土建○志賀啓行○スナック夢○志賀勝弘○日高中PTA○石井慶昭○(有)多賀自動車工業所○日高小PTA○藤田博美
  - 豊田賢一○下平優○読売下平新聞店○(有)小川屋酒店○根本東洋男○(株)塙商事○松田節子○毎日新聞小木津店○(株)大不動産○おしゃれサロン
  - きみ○豊田清明○よつてけ屋○高級京呉服・京染ねもと○宇佐美吉郎



小木津浜の風流物が今年も夜空を飾ります



路上のパフォーマンスにみんなあんぐり



風流物の投げ餅、僕にもちょうだい！



今年も天風連は健在です



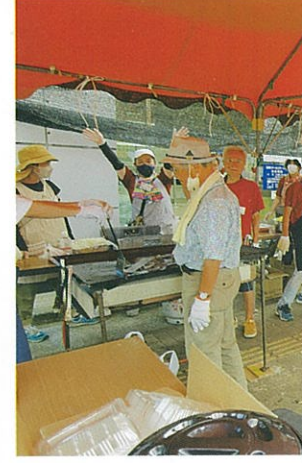
山車の前でひょっとこ踊り



祭りと言えば神輿だ"わっしょい！"



日頃の練習の成果を見てね



焼きそばの

第38回おんもさ祭り収支決算報告書 (8/28現在) (単位: 円)

収入の部		支出の部	
繰越金	1,266,617	総務費	931,330
協賛金(自治会他)	680,000	ショー	665,672
寄付金(209件)	1,594,000	謝礼・賞品代	466,195
売上金(模擬店他)	1,648,400	模擬店	1,030,097
雑収入	28,706	食料費	533,806
収入合計	5,217,723	支出合計	3,627,100
		差引残高	1,590,623



おめでとう！大抽選会の特等賞品はクリーナーです



上手にできたかな？

一品料理ゆり○小野瀬測量事務所  
 柳魚田土建○さくら草○PINK竹  
 内範子○日立中央ガス販売○松ヶ  
 丘連合町内会○居酒屋もしかして○  
 柳茨城環境企業○日立市コミュニテ  
 イ推進課有志○柳プロテリアル・柳  
 茨城テクノス○川瀬秀子○柳JWA  
 Y○川野邊和○小林健児○味蔵庄助  
 ○日高小学校○関根達之○日立鋼業  
 柳○税理士飯塚紀昭○土地家屋調査  
 士増子功○川井義昭○根本とよ○木  
 田源一建築設計室○遠藤工務店○田  
 尻学区コミュニティ推進会○すずら  
 ん美容室○柳いえつなぎ○柳松本陽  
 一設計事務所○CABLE○柳佐藤  
 ガス工業○柳弘文堂書店○志藤忠博  
 ○斉藤博○スナック遊々○小野建設  
 ○小木津浜郷土芸能保存会○鈴木明  
 税理士事務所○焼肉ふざん○学校法  
 人茅根学園○メンズサロンヨコカワ  
 ○森山穂積○住友電気工業柳○かど  
 やす食堂○三秀建設工業柳○美容室  
 あい○黒澤義浩○斉藤直子○園部壽  
 子○フラワーハウスワタナベ○柳日  
 産ゲージ製作所○石堂徳明○清水康  
 子○田尻ヶ丘ゴルフ練習場○稲田接  
 骨院○橋本寛男○柳寿工業所○高畑  
 仁子○たかいそ海岸歯科○天力○安  
 田久枝○大森浩一○柳宮田電工社○  
 柳天尚堂○永盛書店日高支店○石川  
 愿一○菊丸建設柳○永山企画柳○柳  
 日高不動産○柳大高工務店○ヘア  
 スタイリストサロンエルム○斉藤金  
 四郎○柳マスイ○日立市第五消防分  
 団○小松秀男○創価学会○吉田茂○  
 柳大建設○増子貢○柳大和鉄工所○  
 根本善○柳川信子○柳川幹夫○柳藤  
 設備○大友芳子○柳東匠たけだ○中  
 川真吉○さくら葬祭○池田昇○おぎ  
 つ印刷柳○柳協和工業所○理容いの  
 うえ○菅谷恒朗○柳川井石油○柳大  
 川組○大内精肉店○こどものいえ認  
 定こども園○見城美智子○掛札キミ  
 子○佐々木孝子○ドッグサロンプテ  
 イカラン○メグミルク小木津販売所  
 ○グループホーム銀友○柳富川春雄  
 商店○市毛環○柳増子塗装店○戸根  
 川清○おそば若竹○柳日新工業所○  
 JA常陸日高支店○大東建託柳○ナ  
 フコ日立北店

# 出前講座で

## 有益な知識を



日立の気象を身近に

7月30日、日高学区市民自治会主催で、日立市の市政出前講座「日立の気象」が日高交流センターで45名の参加者を迎えて開催されました。

日立市は令和4年3月に「ゼロカーボンシティひたち」を宣言しており、2050年までに温室効果ガス排出量ゼロを掲げていることから地球温暖化防止活動の一環として開催しました。

気相談所の歴史や仕事、日立の天気の特徴と昨今の気象災害等の説明、地球温暖化防止の必要性についてです。

ご自身が気象予報士を目指したきっかけや、歴代所長に松ヶ丘の住民が多いことなども話題に盛り込みながら、日立の山側と海側で気象が変わることや、過去の気象データから日常生活の中で防災にどのように取り組み、関わっていくことが大事かをわかりやすく説明するものでした。

講演後の質疑応答も活発に行われ、聴講者の天気相談所や日立の気象に対する関心の高さがうかがえるものとなりました。

最後の参加者アンケートでは、大変参考になったという回答が多く寄せられました。

# あの人 この人

小木津町  
菅野カツミ  
(78歳)



### 出会いを大切に

50年以上、自治会活動での幹事としてご尽力いただき、この4月に日高学区市民自治会永年功労感謝状を授与された菅野カツミさんを紹介いたします。

ご縁があって56年前に、栃木県的那須町から東本宿の上の原地区に嫁いできた頃は、周りに住居も少なく辺りな所だったと感慨深げでした。有志何人かで町内

会を立ちあげ自治会活動に仲間入りしたとのこと。当初はまつり部で活躍し、その後、健康推進部に移り、長年心身の健康に関する事業に携わってきました。

自治会活動での思い出を尋ねたところ「多くの仲間ができて感謝です」と、即答してくれました。現在は、地元のサークル活動にも精力的に参加され、

# ふるさと 郷土 ひたか (23)

小木津三大地蔵

(西町のお地蔵さま)

小木津の三大地蔵の一つ西町のお地蔵さんは、常磐道の日立北インターに向かう日立いわき線の左側、建設資材リース会社の向いのこもりと繁る木立の中にある。

十五坪ほどの敷地はきれいに土盛りと柵がめぐらされ、上には大きな銀杏の木が大きく覆いかぶさるよう枝を広げ、その一帯は静謐で神聖な雰囲気を出している。

このお地蔵さんを長年見守ってきた氏子総代の志賀正男さんにお話をお聞きすると、以前はこうした柵もなく東側の土手から土砂が崩れてくるような状況であったが、たまたま近くの送電線の鉄塔工事があり、その際に正男さんが電力会社に掛け合い、整備をしても二体並んで立つお地蔵さん



お地蔵さんと志賀正男さん

# 東連津

日高町  
綿引 平

日高学区市民自治会が主催し、小木津津駅前ゆりのき通りを舞台として「思い切り祭りを楽しもう」という、日高おんもさ祭りが開催されました。実行委員の皆さん一人ひとりが祭りを愉しんで笑顔となり、自らの知慮で準備に汗を流しました。

### 第38回

## 日高おんもさ祭りを思う

火が鳴ると4年ぶりの祭りが始まりました。焼き鳥、焼きそば等の模擬店は大変いそがしうでした。人は皆、食べながら普段はできない祭りの演技を鑑賞しながら人生の豊かさを感じるものです。夏の暑さと熱気の中、祭りのハイライトは神輿でした。普段は神社にいる神輿ですが、ソイヤー、ソイヤーの掛け声とともに練り歩き、今年の夏も盛大な祭りを収めることが出来ました。

おんもさ祭りで注目を浴びた小木津浜の風流物の山車は、8月26日に地元的小木津浜郷土芸能保存会の皆さんの手で虫干しをされ次の出番に備え倉庫にしまわれました。

これは、誰かがいつの間にか着せ替えているようで、たとえば子どもが生まれた家で、その子の無事の成長を願掛けして奉納しているのだらう、とのことであった。

昔はこのお地蔵さんを中心に、地蔵講や若衆会が活動していたが、現在でもお盆の8月14日には夜典祭が催され、その後には直会(なおらい)で互いの親交を深めるなど、このお地蔵さんを中心とした地元のつながりが保たれていることを感じました。

### 風流物の後片付け



虫干しされる風流物

第21号「出前寄席」の記事が、印刷作業中のミスにより一部が意味不明な内容となりましたことをお詫びいたします。

# 編集後記

8月の日高学区は久々のおんもさ祭りで大いに盛り上がった。メインストーリーのゆりのき通りも人々であふれかえった。準備の段階から後片づけまで、地域住民と企業の人達が一体となり成功に導いた。地域の恒例行事の一つとして、これからも世代を超えて引き継いでいってほしいものである。(山口)